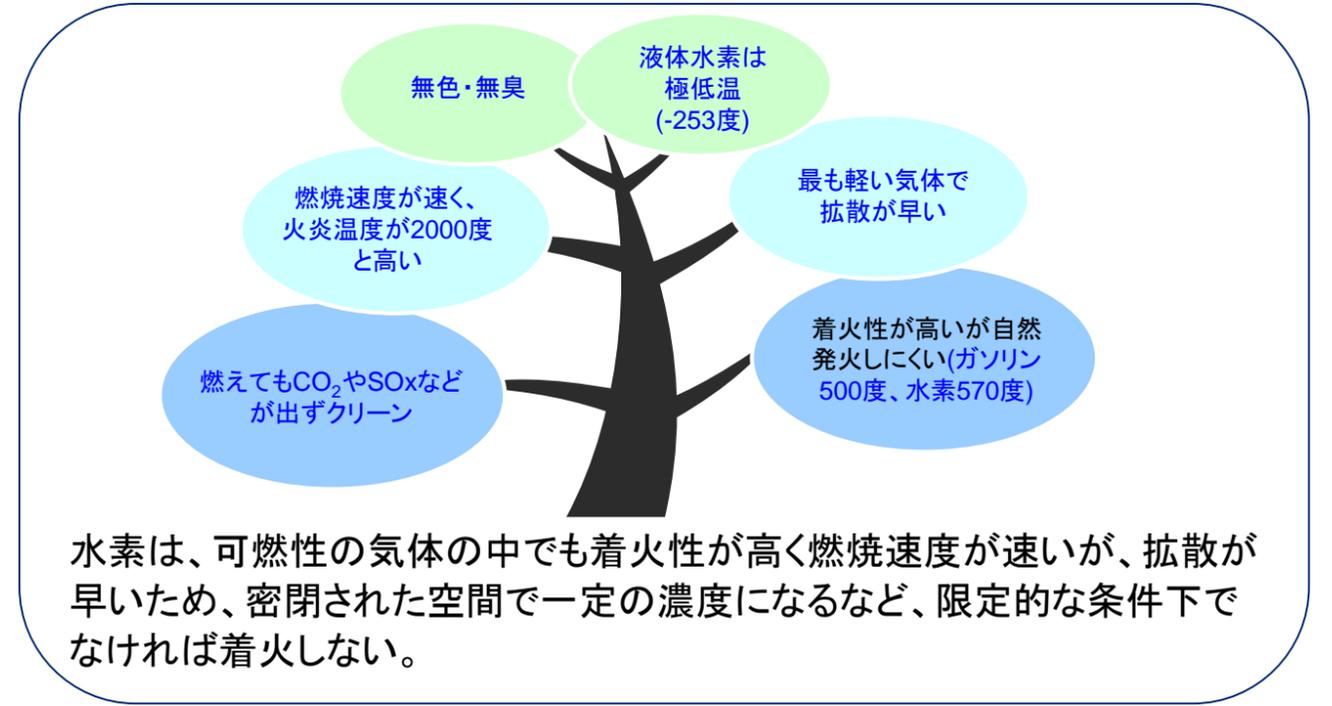


水素エネルギーの安全性と社会的受容性について (事務局素案)

水素の安全性

○ 水素の特性



特性を正しく理解し、安全対策を行えば化石燃料同様に安全な利用が可能

○ 必要な安全対策

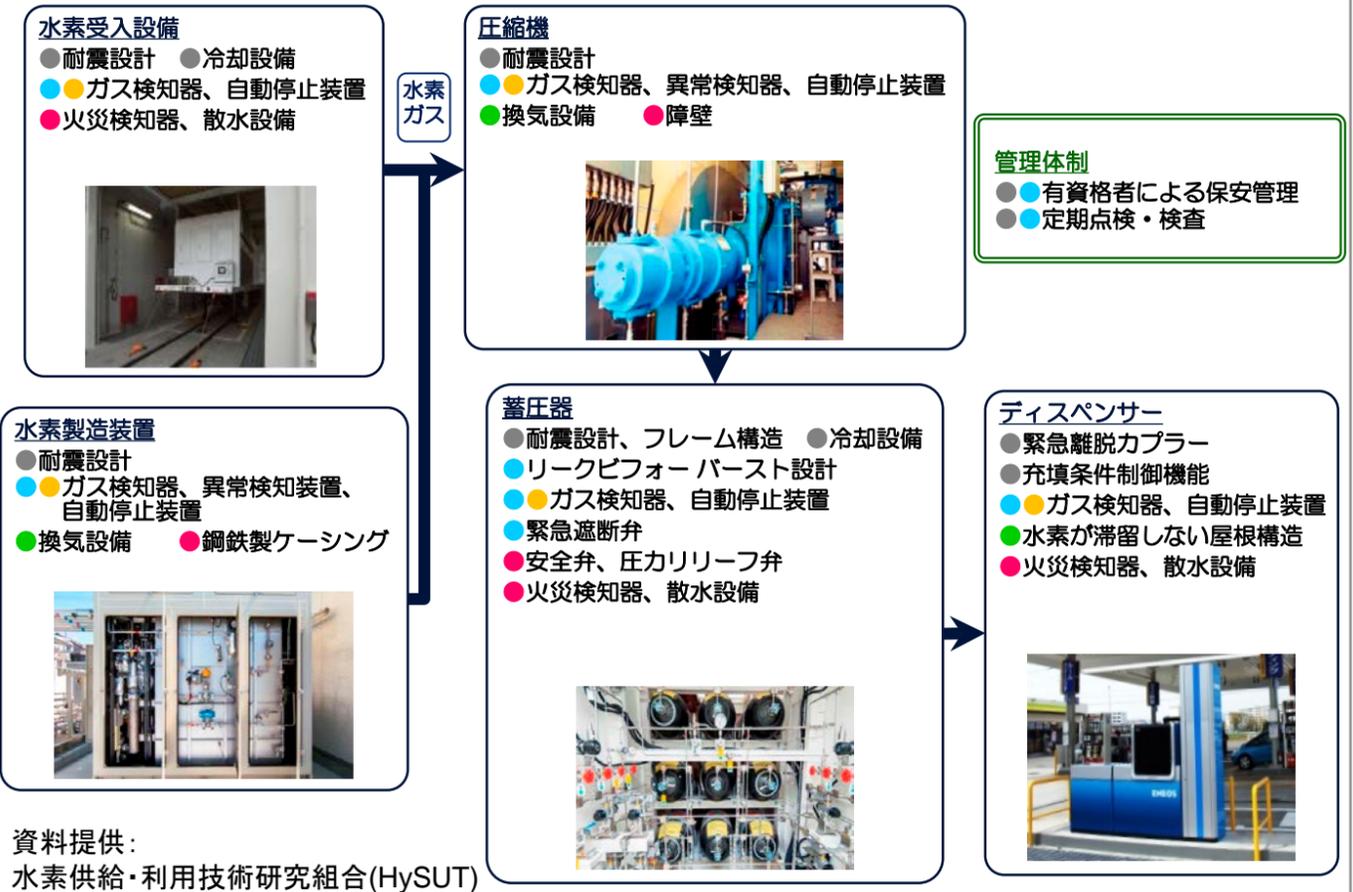
- ① 水素を漏らさない
- ② 漏れた場合は早期に検知し、拡大を防ぐ
- ③ 漏れた場合に溜めない
- ④ 漏れた水素に火がつくこと防ぐ
- ⑤ 火災が生じた場合、火の拡大を最小限に留める

出所：岩谷産業株式会社、水素エネルギー協会「水素エネルギー読本」

○ 安全対策例(水素ステーション)

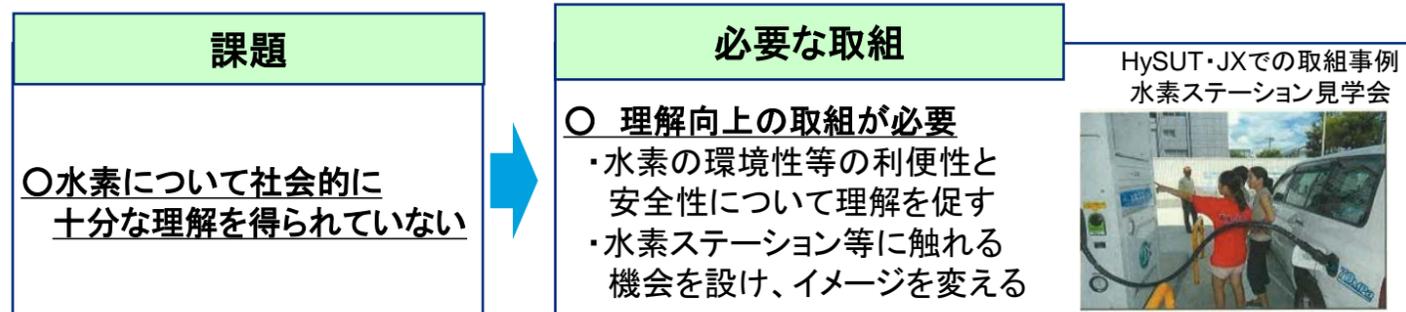
基本的な考え

- 水素を漏らさない
- 漏れたら早期に検知し、拡大を防ぐ
- 水素が漏れても溜まらない
- 漏れた水素に火がつかない
- 万が一、火災等が起こっても周囲に影響を及ぼさない又は影響を軽減する



社会的受容性

○ 正しい水素エネルギーの理解向上に向けた課題と取組



(参考) 身近な水素の利用例

